

看護専門科目	広域発展看護学					
看護学科	必修	1単位	講義	平成30年度	前期	4年次
科目名	看護管理論					
担当教員	◎塚原節子 阪井眞利子 柏田真由 嶋田ひとみ 中島壽恵 未定					
目的	看護の対象者によりよいサービスを提供するシステムの理解し、医療組織における看護組織の一員としてのメンバーシップ能力およびリーダーシップ能力をを修得する基礎的知識を獲得する。					
目標	1) 看護組織を動かしているシステムを知る 2) 看護組織のマネジメントの各役割を理解し、具体的にどのように機能しているかを知る 3) 医療経済の概要を知り、診療報酬制度と看護料ほか看護活動に対する報酬について知る 4) 病棟単位の看護管理のプロセスとメンバーシップを知る 5) 病棟の看護チームの一員として求められる能力を知り、自己査定して課題を見出せる 6) 看護管理者教育制度の概要を知り、将来のキャリア形成を考えることができる					
他科目との関連	各看護学概論・医療安全学Ⅰ・医療安全学Ⅱ・関係法規・保健福祉行政論・看護実践能力の探求・総合実習を含むすべての実習科目					
評価方法	項目	評価の内容				評価の比率
	筆記試験	定期試験				0.7
	レポート	課題レポート				0.3
評価基準	総合の得点100～90点を秀、89～80点を優、79～70点を良、69～60点を可と評価し、合格とする。59点以下は不可と評価し、不合格とする。					
教科書	適宜資料提供					
参考資料	授業の進行に合わせてその都度提示する					
備考 (受講上注意、事前学習等)	4年次実習科目および後期総合実習における学習の前提となる科目である。十分に学習して、人々の健康維持、増進、療養していく環境の理解と、それを支える看護マネジメントのしくみの理解の上で、看護チームのメンバーとして活動する上での基本的な知識を得る。					